

## 様式第2号(第7条関係)

## 会議録

会議の名称	第5回川島町地域活動センター（仮称）検討委員会会議			
開催日時	令和6年4月24日(水)午後7時00分～午後8時20分			
開催場所	川島町役場 大会議室			
議題	(1) 地域説明会資料（案）について (2) 地域説明会の日程について (3) 地域事業の職務分担比較表（案）について (4) その他			
公開・非公開の別	公開（傍聴者2名）・非公開・一部非公開			
非公開の理由 (非公開の場合のみ)				
出席者	委員	矢部委員、安田委員、伊藤委員、山田委員、稻村委員 柳澤委員、福島委員、三坂委員、竹谷委員、阿部委員		
	事務局職員	関口教育長 生涯学習課 神田課長、鈴木主幹、加藤主査、藤井主査 政策推進課 松本主幹、総務課 伊藤主幹		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・地区説明会資料（案）（資料1）</li> <li>・地域事業の職務分担比較表（案）（資料2）</li> <li>・地域活動センター（仮称）の概要（案）（資料3）</li> </ul>			
審議会等の内容・概要				
1. 開会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 議題 <p>(事務局より議題に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明する。なお、会議公開は議題より行い、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)</p> <p>委員長：議題に入る前に、議事録署名委員を指名します。名簿順に、竹谷委員、矢部委員を指名します。</p> <p>(1) 地域説明会資料（案）について            (事務局にて資料1を用いて説明)</p> <p>委員長：事務局からの説明が終わりました。意見等はありますか。</p> <p>委員：公民館の設置状況の説明で、川島町の人口あたり何館、県内平均と比較しても町は数が多いといった説明があったが、行政区などでの割り返した数値でも教えてほしい。また、「ふれあい協議会」という名称では目的や使命が不明瞭なので、見直してもいいのではと思う。</p> <p>事務局：行政区当たりで割り返した数字等は確認してお示ししたい。</p> <p>委員：地域活動センターに移行した際には、フリースペースを確保したいと説明があったが、場所はどこを想定しているのか。新たに活動する方が増えたら</p>				

フラットピアなどスペースは足りるのか心配している。

事務局：移行後の利用状況を見ながら検討し、対応していきたい。特に中山、伊草地区は活動場所の確保が課題だと感じている。中山公民館の興風広場のように開放されている場合もあるが、例えばコミュニティセンターのロビーのような場所はフリースペースでもあり、公園など屋外もフリースペースの一つとして考えている。利用状況をしっかり確認し、より良い運営方法を考えていきたい。

委員：完全にフリースペースとしての利用ならよいが、興風広場は中山公民館に来た子ども達の把握等、管理面でも苦労している部分はある。

事務局：興風広場の取組み、居場所づくり、交流の場というものはとても良く、スタッフの方々の支えにも大変ありがたく感じている。

委員：先日フラットピアで開催された子ども食堂の様子を見てみたが、多くの人が混み合い、施設の使い勝手も含め大変そうであった。改善を検討してもらえるとありがたい。

委員：商業施設の一部をフリースペースとして活用している事例を見学したことがある。買い物ついでや読書体験など、様々な工夫や仕掛けがあった。しかしながら、話を聞いてみると、フリースペースとして全く管理していないと、利用者同士のトラブル等が発生するリスクが高まり、一方で利用を管理しそうすると使い勝手が悪くなり、コストもかかるということであった。そのバランスは難しいものがあると思う。

委員長：その他、意見等ありませんか。それでは特段ないようですので、地域説明会の資料には、委員の意向等を反映し、地域の方にわかりやすく説明をしていただきたいと思います。

## (2) 地域説明会の日程について

(事務局にて資料2を用いて説明)

委員：フラットピアの利用団体等への説明会は実施するのか。

事務局：説明会については団体にも通知する予定ですが、団体に対して個別の説明会は計画していません。

委員：地域では公民館の廃止、解体の話題で持ち切りである。しっかりと方向性を出せれば良いと思っているのでよろしくお願ひしたい。

委員：出丸地区では特に高齢者の方々から、小学校も公民館も農協の支店も無くなってしまったと声を聞く。説明会でも出丸は取り残されてしまっているという意見も出ると思う。そういう方々の思いも忘れずに丁寧に話をしてほしい。

委員：地域住民にとっての居場所は必要。公民館の廃止にあたり喪失感も強い。地域活動センターへ移行されれば、より良くなるのだという説明をしてもらいたい。

委員長：地域説明会の資料を見ても、人口減少の話に始まり公民館の解体と、マイナス面の話ばかりになっている。新しく生まれ変わり、明るい展望、可能性が描けるような、前向きな書き方をしてもらいたい。あくまでも主体は地域住民であるが、行政も両輪となってサポートしていくのが大切であるので、地域説明会の資料は誤解を招かぬよう見直しをしてください。

委員：ふれあい協議会のメンバーになることについて興味がある人も出てくると思うが、任期は何年になるのか。

事務局：今のところ、任期は2年と考えている。ふれあい協議会の中で話し合いに

よって決めていければよいと思うが、町としても案を示していきたい。

委 員：地域説明会での説明資料はウェブでも見られるようになりますか。

事務局：町ホームページに公開し、地域説明会に出席できない方にも情報提供をさせていただく予定。かわべえメール等も活用し、多くのご意見を募りたい。

### （3）地域事業の職務分担比較表（案）について

委 員：まだまだ詰め切れていない段階だと思う。年4回だけの会議をやるふれあい協議会を支援するため、地域活動センターに職員を3人も配置させるのはおかしいのではないか。分担はこれからしっかりと詰めていく必要がある。

委 員：社会福祉協議会では、福祉まるごと相談事業など、各窓口で地域の方や施設使用者と触れ合いながら支援をしている。地域活動センター移行後も連携をして問題解決を図っていきたい。

委員長：職務分担比較表はあくまでも案。やってみないとわからない点も多い。現時点のものであり、随時更新し、時間をかけて作り上げていくものということを確認しておきたい。

事務局：地域活動センター（行政組織）とふれあい協議会（住民組織）との関係性については、東松山市のような融合している場合と、鶴ヶ島市のような明確に分かれている場合がある。いずれにしても、設置をするふれあい協議会は、町が支援、連携はするものの、しっかりと一線を引き、自由に活動してもらいたい。そのための橋渡しとなるコーディネーターも必要と考えている。

委 員：経験もあって公民館の三大事業の進行管理などを心得ている人がふれあい協議会の推進員として入っていないとうまく回らないと思う。

委員長：今回のこの職務分担比較表（案）は地域説明会で出す予定ですか。

事務局：この職務分担比較表（案）は出さない予定です。

委員長：今後もアップデートを重ね、やりながら完成を目指すということでお願いしたい。

### （4）その他

事務局にて6月議会定例会時に町議員への説明を行う予定である旨と、地域説明会での意見等をまとめ、6月に第6回川島町地域活動センター（仮称）検討委員会会議を行いたい話をした。各委員の予定を確認し、次回会議は6月19日（水）午後7時から（場所：川島町役場）となった。

委員長：他に何か確認しておきたいことはあるか。

委 員：地域説明会の開催告知はどのようにするのか。

事務局：回覧で各地区に案内をする他、町ホームページやかわべえメールを活用していく。地域説明会には、オブザーバーとして委員の皆様にも無理のない範囲で出席いただき、生の声を聞いてもらえばと考えている。また、地域説明会資料を委員長と調整の上、見直し、委員の皆様と共有させていただきたいのでお願いします。

委 員：今回の資料だけではスケジュール感がわかりづらい。図で説明した方がわかりやすいと思う。

事務局：調整します。

署名	矢部英男 竹谷 美味子
----	----------------